

【資料3】

第2回物部川地域アクションプランフォローアップ会議資料
平成29年2月13日

平成29年度物部川地域アクションプランの追加、削除、拡充等（予定項目）について

地域アクションプランの動向

H28年度 237 → H29年度 238 (+1)

地 域	H28年度 (第3期)	H29年度 (第3期Ver.2)				
	AP数 H28.9.12時点	追 加	削 除	統合 分割	小計	AP数
安 芸	31	1	0	0	1	32
物部川	27	0	▲ 1	0	▲ 1	26
高知市	30	1	▲ 1	0	0	30
嶺 北	23	0	0	0	0	23
仁淀川	37	0	0	0	0	37
高 幡	42	0	0	0	0	42
幡 多	47	4	▲ 3	0	1	48
合 計	237	6	▲ 5	0	1	238

物部川地域アクションプランの追加・削除・拡充等（予定項目）

■追加 なし

■削除

NO.	アクションプラン名	削除する理由
1	No. 19 香南市の商業振興への取組（香南市） 【実施主体】香南市商工会、香南市内の商業者	取り組みの柱として進めてきたポイントカードの導入を断念し、商業振興に向けた新たな取り組みを再検討することとなったため、地域アクションプランから削除する。

■その他(拡充等)

NO.	アクションプラン名	見直しする内容
1	No. 16 海洋堂ファクトリーと連携・連動した「ごめん」の賑わいづくり（南国市） 【実施主体】南国市商工会、南国市、南国市中心市街地活性化推進協議会、(株)海洋堂	【拡充】主な内容に、海洋堂ファクトリーの施設整備を追加する。
2	No. 20 香美市における特産品づくりの推進（香美市） 【実施主体】(一社)香美市観光協会、(協) 蕪生の里、奥ものべじじばあんぜん会、コハマ農産物直販所	【拡充】主な内容に、地域の販売拠点施設の整備を追加するとともに、事業主体に「香美市」を加える。
3	No. 27 香美市における滞在型・体験型観光の推進（香美市） 【実施主体】香美市、(一社)香美市観光協会、地域内の観光施設及び体験型観光メニュー等の提供団体	【拡充】ピースフルセレネの改修に伴い、主な内容に、香北エリアを中心とした観光活性化を追加する。

物部川地域アクションプラン項目（第3期計画（H28年度）と第

No.	平成28年度	南国市	香南市	香美市
		13	11	8
1	ニラの産地力強化「日本一のニラ産地の維持・拡大へ向けた仕組みづくり」		●	●
2	南国市の園芸基幹品目シシトウの振興	●		
3	還元水を活用した野菜の生産体制の構築とブランド化	●		
4	エメラルドメロンの販売力向上対策		●	
5	生産から販売までのユズの総合的な産地強化対策			●
6	「なの市」「なのカフェ」の売上拡大による農家所得の向上	●		
7	「ごとおち市」の売上拡大による農家所得の向上	●		
8	地元野菜の消費拡大による地域農業の活性化	●		
9	農園レストランによる地域食材の消費拡大	●		
10	加工品販売による夜須地域の活性化		●	
11	「ごめんケンカシャモ」のブランド化の取組	●		
12	ヤギミルクの生産体制強化及び流通促進事業	●		
13	民有林における原木の増産	●	●	●
14	シイラ等の加工商材活用		●	
15	地域の特産品づくり ～農産物加工への取組～	●		
16	海洋堂ファクトリーと連携・連動した「ごめん」の賑わいづくり	●		
17	地域産品を活用したヤ・シイパークを核とする地域の活性化		●	
18	香南市の地場産品販売促進		●	
19	香南市の商業振興への取組		●	
20	香美市における特産品づくりの推進			●
21	地場産業（土佐打刃物、フラフ）の振興			●
22	土佐山田えびす商店街を中心とする地域の活性化			●
23	広域観光の取組の推進	●	●	●
24	南国市の地域資源を活用した参加型観光の推進	●		
25	体験観光等の旅行商品化と販売の推進・地域の観光情報の発信		●	
26	三宝山プロジェクト		●	
27	香美市における滞在型・体験型観光の推進			●

①削除

3期計画Ver.2 (H29年度) の対比表)

【物部川地域】

	南国市	香南市	香美市	No.	平成29年度
	13	10	8		
		●	●	1	ニラの産地力強化「日本一のニラ産地の維持・拡大へ向けた仕組みづくり」
	●			2	南国市の園芸基幹品目シシトウの振興
	●			3	還元水を活用した野菜の生産体制の構築とブランド化
		●		4	エメラルドメロンの販売力向上対策
			●	5	生産から販売までのユズの総合的な産地強化対策
	●			6	「なの市」「なのカフェ」の売上拡大による農家所得の向上
	●			7	「ごとおち市」の売上拡大による農家所得の向上
	●			8	地元野菜の消費拡大による地域農業の活性化
	●			9	農園レストランによる地域食材の消費拡大
		●		10	加工品販売による夜須地域の活性化
	●			11	「ごめんケンカシャモ」のブランド化の取組
	●			12	ヤギミルクの生産体制強化及び流通促進事業
	●	●	●	13	民有林における原木の増産
		●		14	シイラ等の加工商材活用
	●			15	地域の特産品づくり ～農産物加工への取組～
①拡充	●			16	海洋堂ファクトリーと連携・連動した「ごめん」の賑わいづくり
		●		17	地域産品を活用したヤ・シイパークを核とする地域の活性化
		●		18	香南市の地場産品販売促進
②拡充			●	19	香美市における特産品づくりの推進
			●	20	地場産業(土佐打刃物、フラフ)の振興
			●	21	土佐山田えびす商店街を中心とする地域の活性化
	●	●	●	22	広域観光の取組の推進
	●			23	南国市の地域資源を活用した参加型観光の推進
		●		24	体験観光等の旅行商品化と販売の推進・地域の観光情報の発信
		●		25	三宝山プロジェクト
③拡充			●	26	香美市における滞在型・体験型観光の推進

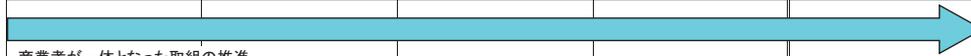
削除項目(案)

【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
19 香南市の商業振興への取組 《香南市》	「生活情報ガイド」の配布や「コミュニティイベント」の開催及びポイントカード事業の導入により、地域の消費者に対し生活の利便性を提供するとともに、事業者のまとまりを再構築し、事業者が一体となった取組として、地域内での顧客の増加、さらには地域外への商圏拡大を目指す。	・香南市商工会 ・香南市内の事業者	アクションプランの取組開始・H21 ・お店紹介BOOK「香南市の・おいしい・たのしい・うれしい」の発刊(H21、H23) ・コミュニティイベント「香南百貨店おひろめ市」を開催し、事業者自らが店舗PRやアンケートを実施(H22～24) ・消費者及び商店者を対象としたポイントカードの導入に関するアンケートを実施するなど、新しいポイントカード制度導入に向けた調査・検討の実施(H25～) ◆「お店紹介BOOK」の発行が新規顧客の開拓につながった。	・来店客の増加	◆事業者が一体となった取組の推進



削除

第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
商業者が一体となった取組の推進 ・コミュニティイベントの開催 ・市内外へのPR強化 ・生活情報の提供 ・ポイントカード事業導入 ・新たな取組の検討、実施						ポイントカード事業加盟店舗数 (H27:0店舗)	100店舗(累計)



削除

修正項目(案)

【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
16 海洋堂ファクトリーと連携・運動した「ごめん」の賑わいづくり 《南国市》	海洋堂ファクトリーの誘致を契機として、関係者が連携して賑わい創出に取り組むことにより、空き店舗の活用を促進し、商店街の活性化を図る。	・南国市商工会 ・南国市 ・南国市中心市街地活性化推進協議会 ・(株)海洋堂	アクションプランの取組開始:H21 ・軽トラ市の定期的開催(H23～) ・高知農業高校アンテナショップの定期的な開催(H25～) ・ごめんよって広場を中心としたイベントの開催(H25～) ・ごめん町イベント実行委員会が組織された(H26) ・後免防災コミュニティセンターの完成(H27) ◆軽トラ市や農業高校アンテナショップも定着し、安定的に集客が行われている。ごめん町イベント実行委員会も各種イベントを行っており、少しずつ賑わいが戻りつつある。	・イベント時の賑わいを日常的な賑わい創出につなげていくために、地域住民を巻き込んでいくこと	◆ビジョンに基づく賑わいの創出 ◆各種イベントの開催や空き店舗の活用等
修正前					



【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
16 海洋堂ファクトリーと連携・運動した「ごめん」の賑わいづくり 《南国市》	海洋堂ファクトリーの誘致を契機として、関係者が連携して賑わい創出に取り組むことにより、空き店舗の活用を促進し、商店街の活性化を図る。	・南国市商工会 ・南国市 ・南国市中心市街地活性化推進協議会 ・(株)海洋堂	アクションプランの取組開始:H21 ・軽トラ市の定期的開催(H23～) ・高知農業高校アンテナショップの定期的な開催(H25～) ・ごめんよって広場を中心としたイベントの開催(H25～) ・ごめん町イベント実行委員会が組織された(H26) ・後免防災コミュニティセンターの完成(H27) ・(株)海洋堂と南国市が連携協定締結(H28) ・海洋堂と連携したジオラマ教室や「みんなのモノづくり展」の開催など、海洋堂誘致に向けた気運の醸成(H28) ◆軽トラ市や農業高校アンテナショップも定着し、安定的に集客が行われている。ごめん町イベント実行委員会も各種イベントを行っており、少しずつ賑わいが戻りつつある。	・イベント時の賑わいを日常的な賑わい創出につなげていくために、地域住民を巻き込んでいくこと ・ものづくりサポートセンター建設に向け、管理・運営等を含めた基本計画の策定	◆ビジョンに基づく賑わいの創出 ◆各種イベントの開催や空き店舗の活用等 ◆施設整備
修正後					

第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
 <p>ビジョンに基づく賑わいの創出</p> <p>市などの関係機関、団体だけでなく、地元・地域を巻き込んだビジョンの実行</p>					空き店舗活用数 (H26:1件(累計))	7件(累計)	
 <p>各種イベントの開催や空き店舗の活用等</p> <p>・海洋堂と連携・連動した各種イベントや取組を行う。 ・空き店舗や地域資源を生かしたイベントや取組を行う。</p>							



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
 <p>ビジョンに基づく賑わいの創出</p> <p>市などの関係機関、団体だけでなく、地元・地域を巻き込んだビジョンの実行</p>					空き店舗活用数 (H26:1件(累計))	7件(累計)	
 <p>各種イベントの開催や空き店舗の活用等</p> <p>・海洋堂と連携・連動した各種イベントや取組を行う。 ・空き店舗や地域資源を生かしたイベントや取組を行う。</p>							
 <p>施設整備</p> <p>基本計画の策定 基本設計及び実施設計</p> <p>ものづくり、ひとづくり、まちづくりをコンセプトとした拠点施設の整備</p> <p>施設の管理及び運営体制の確立</p>							

修正項目(案)

【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
<p>20 香美市における特産品づくりの推進</p> <p>《香美市》</p> <p style="text-align: center;">修正前</p>	<p>地域資源を活用した魅力ある特産品(加工食品)づくりを行うことを通じて、働く場の確保と所得の向上を図る。</p>	<p>・(一社)香美市観光協会 ・(協)甞生の里 ・奥ものべじじばばあんぜん会 ・コハマ農産物直販所</p>	<p>・アクションプランの取組開始: H21 ・地域特産品の加工・販売の仕組みづくり(H21~27) ・新たな加工食品の開発・販売(H21~27) ・H21年度から23年度まで香美市地域雇用創造協議会等が中心となり、シカ肉等を使った新商品の開発や地域特産品の県内外への販売促進、ショッピングサイトの開設等を行った。 ・H24年度から香美市雇用創造協議会から事業を継承した(一社)香美市観光協会や食品加工グループが地域内外のイベントに参加し、特産品の販売とPR活動を実施した。また、商談会等にも参加し、販路拡大に取り組んでいる。 ・H26年度からふるさと納税(香美市まちづくり寄附金)者への返礼品のセットとして、シカクソーセージやじじばばあんぜん会の商品が選定された。 ◆香美市のユズやシカ肉を活用した特産品を開発し、緩やかながら順調な販路拡大に伴い、売上高も増加している。</p>	<p>・特産品開発が必要 ・販路が固定化 ・経営が脆弱 ・後継者が不足</p>	<p>◆特産品開発、販路拡大</p> <p>◆経営安定化、後継者育成</p>



【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
<p>19 香美市における特産品づくりの推進</p> <p>《香美市》</p> <p style="text-align: center;">修正後</p>	<p>地域資源を活用した魅力ある特産品(加工食品)づくりを行うことを通じて、働く場の確保と所得の向上を図る。</p>	<p>・(一社)香美市観光協会 ・(協)甞生の里 ・奥ものべじじばばあんぜん会 ・コハマ農産物直販所 ・香美市</p>	<p>・アクションプランの取組開始: H21 ・地域特産品の加工・販売の仕組みづくり(H21~28) ・新たな加工食品の開発・販売(H21~28) ・H21年度から23年度まで香美市地域雇用創造協議会等が中心となり、シカ肉等を使った新商品の開発や地域特産品の県内外への販売促進、ショッピングサイトの開設等を行った。 ・H24年度から香美市雇用創造協議会から事業を継承した(一社)香美市観光協会や食品加工グループが地域内外のイベントに参加し、特産品の販売とPR活動を実施した。また、商談会等にも参加し、販路拡大に取り組んでいる。 ・ふるさと納税(香美市まちづくり寄附金)者への返礼品として、H26年度から(一社)香美市観光協会(べふ峡温泉)や奥ものべじじばばあんぜん会、H28年度からコハマ農産物直販所の商品が登録 ◆香美市のユズやシカ肉を活用した特産品を開発し、緩やかながら順調な販路拡大に伴い、売上高も増加している。</p>	<p>・特産品開発が必要 ・販路が固定化 ・経営が脆弱 ・後継者が不足</p>	<p>◆特産品開発、販路拡大</p> <p>◆経営安定化、後継者育成</p> <p>◆地域の販売拠点施設の整備</p>

第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
特産品開発、販路拡大 ・魅力ある特産品の開発(セミナー、勉強会等へ参加) ・県内外へ販路拡大(商談会、展示会等への参加、アンテナショップ、ネットショップ等での販売)						開発商品売上高 (H22:5,218千円(8商品) (H26:8,717千円(14商品)	10,000千円 (17商品)
経営安定化・後継者育成 ・経営安定化による所得向上(事業計画等の作成、規模拡大の検討) ・後継者確保、育成(OJTによる育成、セミナー、勉強会等へ参加)							



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
特産品開発、販路拡大 ・魅力ある特産品の開発(セミナー、勉強会等へ参加) ・県内外へ販路拡大(商談会、展示会等への参加、アンテナショップ、ネットショップ等での販売) ・特産品を活用したレストランメニューの提供 ・特産品の販売支援						開発商品売上高 (H22:5,218千円(8商品) (H26:8,717千円(14商品)	10,000千円 (17商品)
経営安定化・後継者育成 ・経営安定化による所得向上(事業計画等の作成、規模拡大の検討) ・後継者確保、育成(OJTによる育成、セミナー、勉強会等へ参加)							
地域の販売拠点施設の整備 ・魅力ある施設を目指したコンセプトづくり ・拠点施設の整備(基本設計・実施設計・工事)							

修正項目(案)

【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
27 香美市における滞在型・体験型観光の推進 《香美市》	香美市の地域の資源を活かした体験型観光メニューを充実させるとともに、主要な観光施設を核とした周遊プランの作成・情報発信を行うことにより地域外からの交流人口増を図り、滞在型・体験型観光を推進する。	・香美市 ・(一社)香美市観光協会 ・地域内の観光施設及び体験型観光メニュー等の提供団体	アクションプランの取組開始:H21 ・観光案内所「香美市いんふおめーしょん」、地域アンテナショップ「ふらっと中町」「龍河荘ぐる里」を開設(H22～23) ・観光コーディネート等を行う組織として、(一社)香美市観光協会が発足(H23～) ◆雇用の創出及び観光情報発信の強化が図られた。 ◆観光情報の一元化と香美市の観光推進を図ることを目的とした組織体制が構築された。 ・香美市地域雇用創造協議会が県観光アドバイザーによるガイド研修や先進地視察研修を実施(H21～23)。 ・観光協会職員や地域の体験型観光メニュー提供者が、県主催の「とさ旅セミナー」「観光創生塾」に参加(H24～27) ◆多くの関係者が地域の観光資源を知り、座学と実践を通して観光商品について深い知識を得ることができた。 ・べふ峡温泉林間広場の基盤整備、龍河洞の洞内照明LED化、「ほっと平山」の案内板の設置などの環境整備を行った(H25)。 ・龍河洞と工科大とで多言語対応アプリの共同開発を行った(H26) ・香美市地域雇用創造協議会や(一社)香美市観光協議会による体験型観光ツアーや観光イベントを実施(H21～27) ◆主要な観光施設において、観光客の受け入れ体制の充実が図られた。 ◆外国人観光客の来場が顕著で今後も増加が見込まれる龍河洞において、外国人観光客の受け入れ体制ができた。	・体験型観光メニューの受け入れ体制づくり ・(一社)香美市観光協会の体制強化	◆体験型観光メニューづくりと推進 ◆観光協会の組織体制の充実と取組の推進

修正前



【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
26 香美市における滞在型・体験型観光の推進 《香美市》	香美市の地域の資源を活かした体験型観光メニューを充実させるとともに、主要な観光施設を核とした周遊プランの作成・情報発信を行うことにより地域外からの交流人口増を図り、滞在型・体験型観光を推進する。	・香美市 ・(一社)香美市観光協会 ・(株)香北ふるさとみらい ・地域内の観光施設及び体験型観光メニュー等の提供団体	アクションプランの取組開始:H21 ・観光案内所「香美市いんふおめーしょん」、地域アンテナショップ「ふらっと中町」「龍河荘ぐる里」を開設(H22～23) ・観光コーディネート等を行う組織として、(一社)香美市観光協会が発足(H23～) ・観光案内所「香美市いんふおめーしょん」に窓口専門員を3名配置(H28～) ◆雇用の創出及び観光情報発信の強化が図られた。 ◆観光情報の一元化と香美市の観光推進を図ることを目的とした組織体制が構築された。 ・香美市地域雇用創造協議会が県観光アドバイザーによるガイド研修や先進地視察研修を実施(H21～23)。 ・観光協会職員や地域の体験型観光メニュー提供者が、県主催の「とさ旅セミナー」「観光創生塾」に参加(H24～27) ◆多くの関係者が地域の観光資源を知り、座学と実践を通して観光商品について深い知識を得ることができた。 ・べふ峡温泉林間広場の基盤整備、龍河洞の洞内照明LED化、「ほっと平山」の案内板の設置などの環境整備(H25)。 ・龍河洞と工科大とで多言語対応アプリを共同開発(H26) ・香美市地域雇用創造協議会や(一社)香美市観光協議会による体験型観光ツアーや観光イベントを実施(H21～28) ・土佐塩の道保存会の事業拡張を目的とした備品整備(H28) ◆主要な観光施設において、観光客の受け入れ体制の充実が図られた。 ◆外国人観光客の来場が顕著で今後も増加が見込まれる龍河洞において、外国人観光客の受け入れ体制ができた。 ・ピースフルセレネの改修とエリアの活性化に向けた検討(H28)	・体験型観光メニューの受け入れ体制づくり ・(一社)香美市観光協会の体制強化 ・エリアにおける連携の強化	◆体験型観光メニューづくりと推進 ◆観光協会の組織体制の充実と取組の推進 ◆香北エリアを中心とした観光活性化

修正後

第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
<p>体験型観光メニューづくりと推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 体験型観光メニューの造成、実施 体験型観光メニューの受け皿(ガイド要請や受け入れ団体)づくり 					<p>主要3観光施設 ※の入り込み数 (H26:264,593人)</p> <p>※アンパンマンミュージアム、龍河洞、べふ峡温泉</p>	300,000人	
<p>観光協会の組織体制の充実と取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光協会のホームページ、広報誌等を活用した情報発信 既存の観光施設を核とした周遊プランの造成、実施 観光イベントの企画、実施 旅行業の取得、旅行商品の開発、セールス 							



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
<p>体験型観光メニューづくりと推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 体験型観光メニューの造成、実施 体験型観光メニューの受け皿(ガイド要請や受け入れ団体)づくり 					<p>主要4観光施設 ※の入り込み数 (H26:284,665人)</p> <p>※アンパンマンミュージアム、ピースフルセレクト、龍河洞、べふ峡温泉</p>	340,000人	
<p>観光協会の組織体制の充実と取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光協会のホームページ、広報誌等を活用した情報発信 既存の観光施設を核とした周遊プランの造成、実施 観光イベントの企画、実施 旅行業の取得、旅行商品の開発、セールス 							
<p>香北エリアを中心とした観光活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> 改修のコンセプトや目指すべき姿、改修内容の策定 管理運営体制の強化 施設改修工事、営業再開 アンパンマン原画レプリカの作成 周辺資源や地域との連携体制の構築 物部川DMO協議会と連携したプロモーション活動 							

第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
「還元野菜」の生産・栽培技術の確立 ・協力農家の募集 ・栽培技術の確立 ・栽培技術のマニュアル化					→	協力農家の戸数 (H27 3戸)	7戸(H28～H31累計)
「還元野菜」の販路開拓 直接販売、料理教室への提供、商談会等出展等						「還元野菜」の売上 (H27 1,200千円)	10,000千円
「還元野菜」の機能性の検証 ・「還元野菜」の成分分析およびメカニズムの解明 ・機能性の検証						機能性に基づく差別化ができた品目数 (H27 累計0品目)	3品目(H28～H31累計)



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
「還元野菜」の生産拡大 ・次世代ハウスの整備、生産拡大 ・協力農家の募集					→	協力農家の戸数 (H27 3戸)	7戸(H28～31累計)
「還元野菜」の販路開拓 直接販売、料理教室への提供、商談会等出展等						「還元野菜」の売上 (H27 1,200千円)	10,000千円
「還元野菜」の機能性の検証 ・「還元野菜」の成分分析およびメカニズムの解明 ・機能性の検証						機能性に基づく差別化ができた品目数 (H27 累計0品目)	3品目(H28～31累計)

修正項目(案)

【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
12 ヤギミルクの生産体制強化及び流通促進事業 《南国市》	流通の少ない、ヤギミルクの安定供給を図るため、畜舎の整備等により生産体制を強化する。また、飲料・原料としての商品づくりのほか、県内事業者との連携による新たな加工品の開発により高付加価値化を図り、ヤギミルクを中心とした外商戦略を展開していく。	・川添ヤギ牧場	アクションプランの取組開始：H28		<ul style="list-style-type: none"> ◆畜舎等の整備・機能拡充 ◆ヤギミルクの安定供給体制の確立 ◆高級食材としての販路開拓及び加工品の開発・販売

修正前



【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
12 ヤギミルクの生産体制強化及び流通促進事業 《南国市》	流通の少ない、ヤギミルク及びヤギ肉の安定供給を図るため、畜舎の整備等により生産体制を強化する。また、飲料・原料としての商品づくりのほか、県内事業者との連携による新たな加工品の開発により高付加価値化を図り、ヤギミルクを中心とした外商戦略を展開していく。	・川添ヤギ牧場	<p>アクションプランの取組開始：H28</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牧場が中心となり、高知県ヤギ飼料生産組合を設立(H28) ・ひまわり乳業㈱と連携し、飲料ヤギミルクの販売開始(H28) ・ヤギ肉試食会の開催、ヤギ肉の販売開始(H28) ・新畜舎の整備、搾乳・飼料生産機械の導入(H28予定) ・人材の育成(H28～) ◆TV・新聞を活用した効果的なPRにより販路を拡大した。 ◆新規雇用を積極的にを行い、今後の規模拡大を見込んだ運営体制の確立が図られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生産体制の強化 ・経営の安定化(経営状況の分析、事業計画の修正、人材育成) ・販路の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ◆畜舎等の整備・機能拡充 ◆ヤギミルク・ヤギ肉の安定供給体制の確立 ◆販路開拓及び加工品の開発・販売

修正後

第3期計画					指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	H32以降	指標	目標値(H31)
					売上高 (H26:1,800千円)	22,500千円
畜舎等の整備・機能拡充 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px;"> 畜舎等の整備 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px; text-align: center;"> 施設の運営 </div>						
ヤギミルクの安定供給体制の確立 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px;"> ・ヤギ頭数の増加、ヤギミルク生産量の拡大 ・飼育データの収集・蓄積 ・事業拡大にあわせた組織体制づくり(人材の雇用を含む) </div>						
						
高級食材としての販路開拓及び加工品の開発・販売 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px;"> ・ヤギミルク市場調査 ・成分分析による優位性の検証 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px; text-align: center;"> ヤギミルクの販売ルートの確立、商談会等を活用した新規販路開拓 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px; text-align: center;"> ヤギミルクを活用した加工品の開発、モニタリング、商品化 </div>						



第3期計画					指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	H32以降	指標	目標値(H31)
					売上高 (H26:1,800千円)	<u>30,200千円</u>
畜舎等の整備・機能拡充 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px;"> ・高知県ヤギ飼料生産組合の設立 ・新畜舎の整備、搾乳・飼料生産機械の導入 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px; text-align: center;"> 施設の運営 </div>						
ヤギミルク・ヤギ肉の安定供給体制の確立 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px;"> ・ヤギ飼育頭数の増加、ヤギミルク・ヤギ肉生産量の拡大 ・飼育データの収集・蓄積、高知大学等との共同研究による品質向上 ・事業拡大にあわせた組織体制づくり(新規雇用、人材育成等) </div>						
						
販路開拓及び加工品の開発・販売 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px;"> ・ひまわり乳業社と連携したヤギミルクの販売、販路開拓 ・ヤギ肉試食会の開催、商談会への参加等によるヤギ肉の販路開拓 ・メディア、HP、フェイスブックを活用した情報発信 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px; text-align: center;"> ヤギミルクを活用した自社加工品、県内事業者と連携した加工品の開発 </div>						

第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
加工所兼店舗の開業					→	加工所兼店舗の売上高(新規) (H27:0円)	54,193千円
<ul style="list-style-type: none"> 開業準備 研修 	<ul style="list-style-type: none"> 加工所兼店舗の開業 イベント等の実施による集客 近隣店舗との連携 						
販路開拓					→		
<ul style="list-style-type: none"> 商談会参加 催事出店 広報・営業活動 ネット販売の実施、ギフトカタログ等への掲載 							
商品開発					→		
<ul style="list-style-type: none"> 試作品の作成 試食会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 新商品の開発、既存商品の改善 旬の地域食材を活用した季節ごとの目玉商品の開発 						



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
加工所兼店舗の運営					→	加工所兼店舗の売上高(新規) (H27:0円)	54,193千円
<ul style="list-style-type: none"> 開業準備 研修 	<ul style="list-style-type: none"> イベント等の実施による集客 近隣店舗との連携 						
販路開拓					→		
<ul style="list-style-type: none"> 商談会参加 催事出店 広報・営業活動 ネット販売の実施、ギフトカタログ等への掲載 							
商品開発					→		
<ul style="list-style-type: none"> 試作品の作成 試食会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 新商品の開発、既存商品の改善 旬の地域食材を活用した季節ごとの目玉商品の開発 						

修正項目(案)

【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
23 広域観光の取組の推進 《物部川地域全域》	高知中央広域定住自立圏共生ビジョンの観光事業において、物部川地域の自然、観光施設、体験メニュー等の多様な観光資源を広域的に組み合わせ、魅力的な観光商品とするとともに、民間事業者の視点も踏まえて地域の観光資源を一層磨き上げ、情報発信を行うことにより、観光客の広域的な誘致を推進し、交流人口の拡大を図る。	・高知中央広域観光協議会のうち、南国市、香南市、香美市、(一社)南国市観光協会、(一社)香南市観光協会、(一社)香美市観光協会	アクションプランの取組開始:H24 ・広域観光を推進する母体となる物部川地域観光振興協議会を設立(H23)、エージェントセールス活動やモニターツアーを行い、エージェントのニーズを全体で共有するとともに、旅行商品化に向け検討した。(～H24) ・高知中央広域定住自立圏構想の枠組みのもと、高知市と物部川地域(南国市・香南市・香美市)が連携して、高知中央広域観光協議会を設立し、広域観光パンフレットやポスター等を作成し、プロモーション(エージェントセールス・モニターツアー)、観光・物産展を開催した。(H25～) ◆4市(高知市及び物部川地域を構成する3市)による取り組みがスタートし、広域観光を推進する体制がより充実した。	・地域の観光資源の一層の発掘・磨き上げによる更なる誘客促進 ・広域観光組織の体制の充実強化に向けた研究・検討	◆観光商品の充実 ◆観光客の広域誘致 ◆広域観光組織体制の充実・整備 ◆地域連携による周遊促進

修正前



【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
22 広域観光の取組の推進 《物部川地域全域》	物部川地域の自然、観光施設、体験メニュー等の多様な観光資源を広域的に組み合わせるとともに、民間事業者の視点も踏まえて地域の観光資源を一層磨き上げ、情報発信を行うことにより、観光客の広域的な誘致を推進し、交流人口の拡大を図る。	・高知中央広域観光協議会のうち、南国市、香南市、香美市、(一社)南国市観光協会、(一社)香南市観光協会 ・ <u>物部川DMO協議会</u> ・(株)ものべみらい	アクションプランの取組開始:H24 ・広域観光を推進する母体となる物部川地域観光振興協議会を設立(H23)、エージェントセールス活動やモニターツアーを行い、エージェントのニーズを全体で共有するとともに、旅行商品化に向け検討した。(～H24) ・高知中央広域定住自立圏構想の枠組みのもと、高知市と物部川地域(南国市・香南市・香美市)が連携して、高知中央広域観光協議会を設立し、広域観光パンフレットやポスター等を作成し、プロモーション(エージェントセールス・モニターツアー)、観光・物産展を開催した。(H25～) ◆4市(高知市及び物部川地域を構成する3市)による取り組みがスタートし、広域観光を推進する体制がより充実した。(H25) ・ <u>物部川地域の観光活性化に向け、地域内の関係事業者等により設立された物部川DMO協議会及び、高知県観光活性化ファンドを活用して設立された(株)ものべみらいが、地域への誘客イベントを実施(H28)</u> ◆ <u>民間事業者の視点も踏まえた、3市による広域観光の推進体制が新たに構築された。(H28)</u>	・地域の観光資源の一層の発掘・磨き上げによる更なる誘客促進 ・ <u>新たな広域観光組織による円滑な事業運営</u>	◆観光商品の充実 ◆観光客の広域誘致 ◆広域観光組織体制の充実・整備 ◆地域連携による周遊促進

修正後

第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
観光商品の充実 ・農林漁家民泊の推進 ・農林漁業者や行政との連携による研修会の開催 ・体験メニュー等の新商品の開発・磨き上げ ・関係団体等との連携による新たな観光資源の発掘・磨き上げの実施					観光客入込数 (H26:132.1万人)	140.5万人	
観光客の広域誘致 ・広域観光プロモーションツールの作成 ・ターゲット地域の旅行会社等に対する販売促進活動の実施 ・地域内観光情報の発信 ・観光物産展の開催							
広域観光組織体制の充実・整備 ・体制・機能の段階的充実 ・広域観光の推進に関する関係団体、県等との協議							
地域連携による周遊促進 ・広域観光活性化計画に関する関係機関、県等との協議 ・関係団体等との連携企画イベント等の実施							



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
観光商品の充実 ・農林漁家民泊の推進 ・農林漁業者や行政との連携による研修会の開催 ・体験メニュー等の新商品の開発・磨き上げ ・関係団体等との連携による新たな観光資源の発掘・磨き上げの実施					観光客入込数 (H26:134.1万人)	144.5万人	
観光客の広域誘致 ・広域観光プロモーションツールの作成 ・ターゲット地域の旅行会社等に対する販売促進活動の実施 ・地域内観光情報の発信 ・観光物産展の開催 ・観光関係調査の実施・分析							
広域観光組織体制の充実・整備 ・体制・機能の段階的充実 ・広域観光の推進に関する関係団体、県等との協議 ・新たな組織体制の構築 ・計画に基づいた取組の実践及び見直し(PDCAサイクル)							
地域連携による周遊促進 ・関係団体等との連携企画イベント等の実施 ・広域観光活性化計画に関する関係機関、県等との協議 ・物部川地域の観光に携わる人材の育成							

修正項目(案)

【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
<p>24 南国市の地域資源を活用した参加型観光の推進 《南国市》</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; border-radius: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;">修正前</p>	<p>地域が誇る史跡資源(長宗我部等)を活用したイベント・ツアーへの参加をきっかけとして、周辺の観光名所・施設への来訪や市内観光への動機づけとなるよう繋げる「参加型観光」を推進していく。 また、ユニークな地名を活かした観光プロモーション・情報発信を行うとともに、主要観光施設の整備等により観光客の利便性向上を図る。</p>	<p>・(一社)南国市観光協会 ・市内各観光に関わる企業・団体・グループ</p>	<p>アクションプランの取組開始:H21 ・観光コーディネート組織の設立(H21~23) ・観光協会に専任スタッフを配置(H24) ・観光協会の一般社団法人化(H25) ・観光ガイド組織「南国市観光案内人の会」の設立(H23) ◆観光協会の組織強化により、イベント運営体制の強化や観光資源のブラッシュアップが進んだ。 ◆市内の各観光施設の整備により、観光客の受け入れ体制が整いつつある。</p>	<p>・市内観光名所・施設に観光客を呼び込むための情報発信の強化 ・史跡の観光資源としての磨き上げ ・観光協会の体制強化</p>	<p>◆参加型観光の推進</p> <p>◆地域での消費拡大に繋げる仕組みづくり</p>



【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
<p>23 南国市の地域資源を活用した参加型観光の推進 《南国市》</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; border-radius: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;">修正後</p>	<p>地域が誇る史跡資源(長宗我部等)を活用したイベント・ツアーへの参加をきっかけとして、周辺の観光名所・施設への来訪や市内観光への動機づけとなるよう繋げる「参加型観光」を推進していく。 また、ユニークな地名を活かした観光プロモーション・情報発信を行うとともに、主要観光施設の整備等により観光客の利便性向上を図る。</p>	<p>・(一社)南国市観光協会 ・南国市観光クラスター連絡協議会 ・市内各観光に関わる企業・団体・グループ</p>	<p>アクションプランの取組開始:H21 ・観光コーディネート組織の設立(H21~23) ・観光協会に専任スタッフを配置(H24) ・観光協会の一般社団法人化(H25) ・観光ガイド組織「南国市観光案内人の会」の設立(H23) ◆観光協会の組織強化により、イベント運営体制の強化や観光資源のブラッシュアップが進んだ。 ◆市内の各観光施設の整備により、観光客の受け入れ体制が整いつつある。</p>	<p>・市内観光名所・施設に観光客を呼び込むための情報発信の強化 ・史跡の観光資源としての磨き上げ ・観光協会の体制強化</p>	<p>◆参加型観光の推進</p> <p>◆<u>幕末維新博とタイアップした市内観光周遊ルートづくり</u></p> <p>◆<u>観光協会の体制強化</u></p>

第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
 <p>参加型観光の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 南国市の地域資源を活用した参加型観光の新たなメニューづくり、既存メニュー(長宗我部元親ラー、土佐の食1グランプリなど)のブラッシュアップ SNSやメディア等のツールを有効活用した情報発信、プロモーション活動 県内外からの観光客の利便性向上に向けた主要観光施設の整備 観光協会の体制強化(会員増への取組、会員への支援) 					主要4観光施設※の観光客入込数 (H21: 483,000人) (H26: 539,000人)	555,000人	
 <p>地域での消費拡大に繋げる仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> イベントの企画や情報発信とあわせて、訪れた観光客の滞在時間を延ばし、市内回遊、飲食、宿泊、交通機関の利用など市内にお金を落としてもらう仕組みづくり 							



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
 <p>参加型観光の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 南国市の地域資源を活用した参加型観光の新たなメニューづくり、既存メニュー(長宗我部元親ラー、土佐の食1グランプリなど)のブラッシュアップ SNSやメディア等のツールを有効活用した情報発信、プロモーション活動 県内外からの観光客の利便性向上に向けた主要観光施設の整備 イベントの企画や情報発信とあわせて、訪れた観光客の滞在時間を延ばし、市内回遊、飲食、宿泊、交通機関の利用など市内にお金を落としてもらう仕組みづくり 					主要4観光施設※の観光客入込数 (H21: 483,000人) (H26: 539,000人)	555,000人	
 <p>幕末維新博とタイアップした市内観光周遊ルートづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 南国市観光クラスター連絡協議会の設立、運営 周遊ルートづくり 観光案内ガイドの養成、観光案内パネル・ポスターの設置、歴史観光パンフレットの配布 レンタサイクルの拡充 観光パンフレットの多言語化 							
 <p>観光協会の体制強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 会員増に向けた取組 会員への支援 					※ 県立歴史民俗資料館 、 西島園芸団地 、 パシフィックゴルフ (以上、来場者)、 道の駅南国風良里 (ショップ、直販所のレジ通過人数)		
<ul style="list-style-type: none"> 周遊ルートのブラッシュアップおよび商品化 海外からの観光客の利便性向上に向けた主要観光施設の整備 							

修正項目(案)

【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
25 体験観光等の旅行商品化と販売の推進・地域の観光情報の発信 《香南市》 修正前	香南市の海と山と文化や歴史などの地域資源を活用した体験観光等を推進するとともに、観光資源としての歌舞伎を活用し、歌舞伎を核とした交流の場づくりを行うことにより、交流人口の拡大を図る。	・(一社)香南市観光協会 ・香南市 ・香南市歌舞伎でまちおこし実行委員会 ・地域の体験メニュー等提供団体	アクションプランの取組開始:H21 ・体験メニューのブラッシュアップ(H21~27) ・旅行商品化に必要な観光情報の一元把握(H21~27) ・旅行商品の造成(H21~27) ・旅行商品の販売(H23~27) ・地域の観光情報の発信(H21~27) ・歌舞伎によるワークショップの開催(H27) ・歌舞伎による体験メニューの開発(H27) ・歌舞伎によるまちおこしの情報発信(H27) ◆香南市観光協会は、一般社団法人化し、旅行業第3種の登録を行ったことにより、旅行商品の企画から販売までの体制が整った。これに伴い、ウォーキングや坐禅体験、トレイルランニングレース大会、サンセット・シーカヤックツアーなど多様な商品を毎年企画・販売することで、地域資源の掘り起こし、活用につながった。	・旅行商品の企画・販売の継続 ・体験メニュー等商品素材の開発 ・エージェントに対するプロモーション ・広域で連携した滞在型観光メニューの開発 ・観光資源としての歌舞伎の活用	◆体験観光等に関する情報の一元把握 ◆体験メニューのブラッシュアップ等 ◆旅行商品の造成と販売 ◆地域の観光情報の発信 ◆歌舞伎を核とした交流の場づくり



【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
24 体験観光等の旅行商品化と販売の推進・地域の観光情報の発信 《香南市》 修正後	香南市の海と山と文化や歴史などの地域資源を活用した体験観光等を推進するとともに、観光資源としての歌舞伎を活用し、歌舞伎を核とした交流の場づくりを行うことにより、交流人口の拡大を図る。	・(一社)香南市観光協会 ・香南市 ・香南市歌舞伎でまちおこし実行委員会 ・香南市観光クラスター協議会 ・地域の体験メニュー等提供団体	アクションプランの取組開始:H21 ・体験メニューのブラッシュアップ(H21~) ・旅行商品化に必要な観光情報の一元把握(H21~) ・旅行商品の造成(H21~) ・旅行商品の販売(H23~) ・地域の観光情報の発信(H21~) ・歌舞伎によるワークショップの開催(H27~) ・歌舞伎による体験メニューの開発(H27~) ・歌舞伎によるまちおこしの情報発信(H27~) ◆香南市観光協会は、一般社団法人化し、旅行業第3種の登録を行ったことにより、旅行商品の企画から販売までの体制が整った。これに伴い、ウォーキングや坐禅体験、トレイルランニングレース大会、サンセット・シーカヤックツアーなど多様な商品を毎年企画・販売することで、地域資源の掘り起こし、活用につながった。	・旅行商品の企画・販売の継続 ・体験メニュー等商品素材の開発 ・エージェントに対するプロモーション ・広域で連携した滞在型観光メニューの開発 ・観光資源としての歌舞伎の活用	◆体験観光等に関する情報の一元把握 ◆体験メニューのブラッシュアップ等 ◆旅行商品の造成と販売 ◆地域の観光情報の発信 ◆歌舞伎を核とした交流の場づくり ◆幕末維新博とタイアップした歴史資源の磨き上げと周遊コースづくり

第3期計画					指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	H32以降	指標	目標値(H31)
体験観光等に関する情報の一元把握					観光客入込数(H26: 51.8万人) (対象施設) 県立のいち動物公園、アクトランド、月見山こどもの森、絵金蔵、ヤ・シィパーク、弁天座(歌舞伎関係)、香南市サイクリングターミナル(宿泊以外)	55万人
タリフ集の修正・追加						
体験メニューのブラッシュアップ等						
体験メニューの振り起こし、磨き上げ						
旅行商品の造成と販売						
・コースプラン作成と販売、旅行代理店への売り込み ・募集型企画旅行の実施						
地域の観光情報の発信						
インターネット等を活用したPRの展開						
歌舞伎を核とした交流の場づくり						
<ul style="list-style-type: none"> ・地歌舞伎等の招致及び公演 ・土佐絵金歌舞伎伝承会定期公演及びワークショップ ・歌舞伎による体験メニューの開発 ・歌舞伎によるまちおこしの情報発信 						



第3期計画					指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	H32以降	指標	目標値(H31)
体験観光等に関する情報の一元把握					観光客入込数(H26: 51.8万人) (対象施設) 県立のいち動物公園、アクトランド、月見山こどもの森、絵金蔵、ヤ・シィパーク、弁天座(歌舞伎関係)、香南市サイクリングターミナル(宿泊以外)	55万人
タリフ集の修正・追加						
体験メニューのブラッシュアップ等						
体験メニューの振り起こし、磨き上げ						
旅行商品の造成と販売						
・コースプラン作成と販売、旅行代理店への売り込み ・募集型企画旅行の実施						
地域の観光情報の発信						
インターネット等を活用したPRの展開						
歌舞伎を核とした交流の場づくり						
<ul style="list-style-type: none"> ・地歌舞伎等の招致及び公演 ・土佐絵金歌舞伎伝承会定期公演及びワークショップ ・歌舞伎による体験メニューの開発 ・歌舞伎によるまちおこしの情報発信 						
幕末維新博とタイアップした歴史資源の磨き上げと周遊コースづくり						
<ul style="list-style-type: none"> ・香南市観光クラスター協議会の設立、運営 ・周遊コースづくり ・観光案内パネルの設置、観光パンフレットの作成・配布 ・観光パンフレット、ホームページ、観光案内パネル等の多言語化 						
<ul style="list-style-type: none"> ・周遊コースのブラッシュアップ ・県外・海外からの誘客強化に向けた仕組みづくり 						